

地域の各所で支え合いの輪

※詳しくはHPでもご紹介しています。

老人クラブ「柏丘寿会」

この日の例会では、各種報告や行事予定の共有が行われていた中、生活支援体制整備事業の周知もさせてもらい、東正剛会長をはじめ、皆様から、高齢化に伴う問題を身近にとらえている様子うかがえる発言もいただきました。年々、メンバーの高齢化は進んでいるとのことでしたが、100歳の方の元気な姿もあり、例会の場が、顔なじみの仲間と会う安心感や活力につながっている、よい雰囲気を感じることができました。



(7/3 訪問:真駒内コート集会室)
出席率が高く、お互いの状況や安否を気に掛ける機会に

認知症カフェ オレンジカフェ

・ヴェラス真駒内公園



(8/22 訪問:介護付き有料老人ホーム
光ハイツ・ヴェラス真駒内公園)
誰でも集える地域理解の場

コロナ禍での休止を経て、3年ぶりに再開したカフェ。木村孝宏支配人とスタッフが温かく出迎えてくれ、認知症の方やご家族はもちろん、初めての地域の方でも気軽に立ち寄れる雰囲気です。コーヒー・紅茶を楽しみながら、自由に歓談でき、専門のスタッフが個別相談にも対応してくれます。この日は、オリジナルの講話もありました。「いろんな人来てもらい、地域で認知症の方への対応や理解を深めていく場になればいい」(木村支配人)と、地域の皆様の来場を呼び掛けています。



サロン ごりん元気会

(9/14 訪問:UR五輪団地集会室)
健康維持と交流・閉じこもり防止へ

団地内の高齢者を対象に、体操とおしゃべりの場として、毎週木曜日に開催されているサロン。木村久恵会長は、運動も「それぞれのペースで無理なく」を心掛けており、独居の方が多く、いい交流の場となっており、休む時は必ず連絡をもらう形にしているため、安否確認につながっている状況を教えてくださいました。「1週間に1回、仲間と会うのが楽しみ」というメンバーもあり、健康維持のみならず、継続的な安否確認・交流の場として機能している様子うかがえました。

生活支援体制整備事業

**住民主体のさまざまな助け合い活動、
その担い手の創出を応援しています！**

—超高齢社会を「お互い様」で乗り切る地域へ—



【発行・お問い合わせ先】

札幌市南区社会福祉協議会 南区第3エリア(真駒内・藻岩下地区)担当 生活支援推進員 阿部めぐみ

〒005-8612 札幌市南区真駒内幸町2丁目2-1 南区役所3階 TEL (011)582-2415 FAX (011)582-7370